

第74回日本老年医学会関東甲信越地方会

会 長	山口 泰弘 自治医科大学附属さいたま医療センター 総合医学第一講座（呼吸器内科） 教授
会 期	2022年9月24日（土） 現地開催＋LIVE配信
会 場	ソニックシティ 4F市民ホール 〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5ソニックシティビル4F
本 部	自治医科大学附属さいたま医療センター 総合医学第一講座（呼吸器内科） 〒330-8503 埼玉県さいたま市大宮区天沼町1-847
運営事務局	株式会社サンプラネット メディカルコンベンション事業部 〒112-0012 東京都文京区大塚3-5-10 住友成泉小石川ビル6F TEL: 03-5940-2614 FAX: 03-3942-6396 E-mail: jgs-kanto74@sunpla-mcv.com

CONTENTS

ご案内

ご挨拶	2
開催形式のご案内	3
交通のご案内	4
会場のご案内	5
参加者へのご案内・単位のご案内	6
座長・演者へのご案内	8
演題発表時の利益相反（COI）状態開示方法について	10
日程表	11

プログラム	12
-------------	----

抄録

特別講演	16
教育講演	18
ランチョンセミナー	20
コーヒープレイクセミナー	22
一般演題	26

協賛団体・協賛企業一覧	42
-------------------	----

ご挨拶

第74回日本老年医学会関東甲信越地方会 会長

自治医科大学附属さいたま医療センター

総合医学第一講座（呼吸器内科） 教授

山口 泰弘



この度、第74回日本老年医学会関東甲信越地方会の会長を仰せつかり、光栄に存じます。超高齢社会にある本邦において、我々は、高齢者診療のさまざまな課題に、日々直面しています。疾病に関わる課題だけでなく、合併する老年症候群やポリファーマシーに関わる課題や倫理的課題があり、さらに社会的な背景が複雑に絡み合う症例も多くあります。老年医学は、このような課題に正面から向き合う学問です。一方で、各疾患の医療技術が高度に進歩している現在、高齢者診療に従事する医師には、臓器別の専門診療に一定の理解が必要とされます。

高齢者に多い様々な疾患の専門的な知識を学びながら、高齢者特有の臓器横断的な課題を考えるために、日本老年医学会地方会は絶好の機会です。本地方会では、多くの先生方にご協力いただき、幸いにも32の演題が集まりました。これらの症例をとおして、循環器疾患、呼吸器疾患、膠原病、感染症、血液疾患、代謝性疾患などについて、最新の医療に触れる機会がえられると期待しています。同時に、各症例で高齢者特有のさまざまな課題が浮き彫りになっていて、考えさせられる症例も多くあります。8つの奨励賞候補演題では、演題ごとに12分の時間が割かれています。コロナ禍が続く状況ですが、感染対策に配慮のうえで、多くの先生方に会場まで足をお運びいただき、活発な議論が展開されることを期待しています。

特別講演としては、ふくろうクリニック等々力の山口潔先生に、老年医学と在宅診療と題してご講演いただく運びとなりました。大学病院での診療に従事していると、高齢者診療が決して病院では完結しないことを痛感します。老年医学のエッセンスが地域医療全体に広がるのが絶対に必要であると感じて、ご講演を依頼させていただきました。

そのほか、教育講演として虎ノ門病院の富田康弘先生に、コーヒープレイクセミナーとして石井直人先生と花田豪郎先生にご講演いただきます。睡眠、免疫、感染症は、老化と深く関わる領域で、私自身もたいへん楽しみにしています。不肖私も、日本老年医学会のワクチン療法推進小委員会での役割に関連して、带状疱疹ワクチンを紹介させていただきます。ご寄付やご協賛により協力いただいた皆様にも感謝申し上げます。

至らないところも多々あると思いますが、参加の先生方に少しでも実りのある会になれば幸いです。

開催形式のご案内

本地方会は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、ハイブリッド形式（現地開催+LIVE配信）の開催方式とさせていただくことといたしました。

現地での参加登録は行わずオンライン参加登録を原則とさせていただきますのであらかじめご了承ください。オンライン参加登録およびWEB視聴の詳細につきましては、日本老年医学会関東甲信越地方会支部のホームページをご確認ください。ご理解とご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

■感染防止対策について

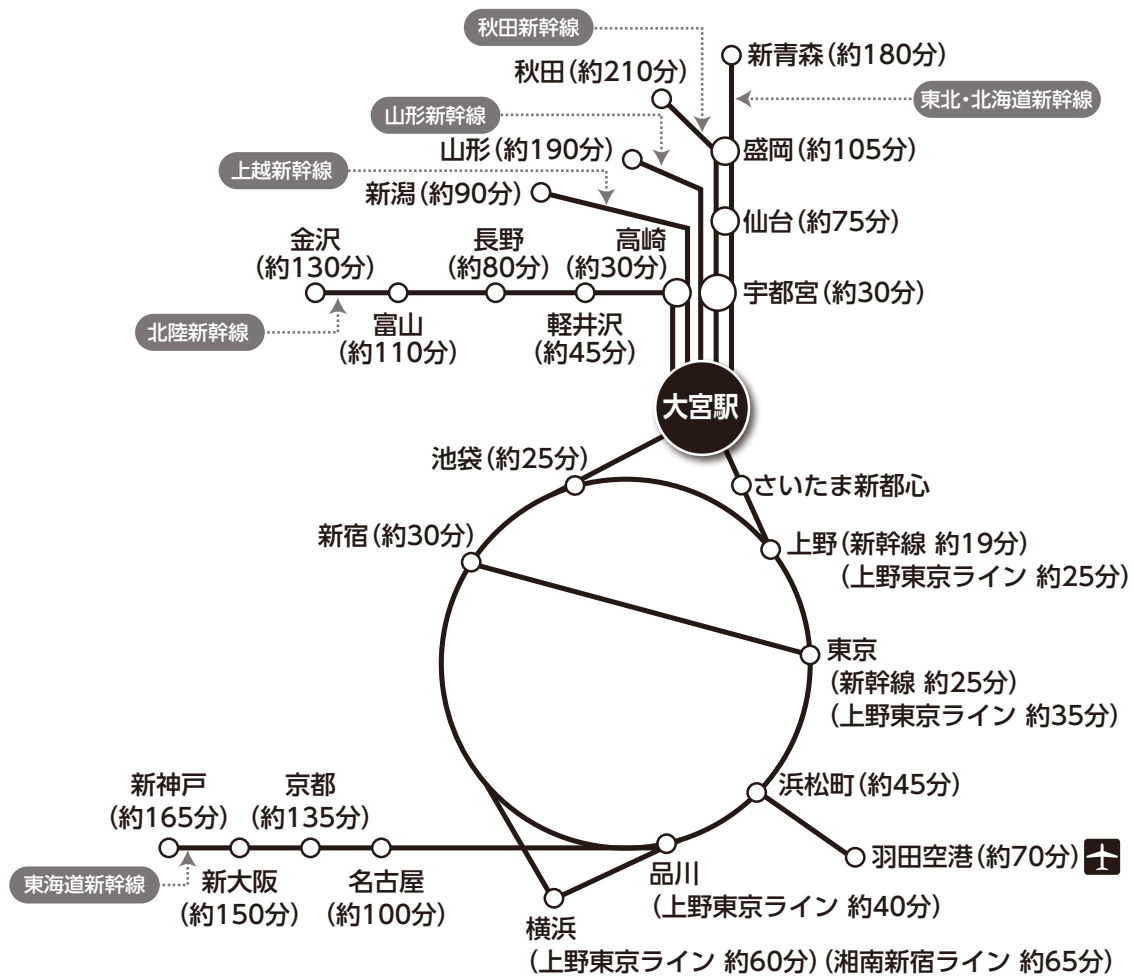
1. オンライン参加登録による参加人数・参加予定者情報の把握、参加登録者数のコントロール
2. 演台にはアクリルパネルを設置し飛沫感染防止
3. 会場受付にて来場者の体温確認
4. 参加者、協賛企業関係者、運営スタッフの検温の実施
5. 参加者が触れる機会の多い箇所の定期消毒の実施
6. 会場各所にアルコール消毒液の設置
7. 講演会場の定期的な換気
8. 懇親会の中止
9. 運営スタッフはマスク着用を必須とし、以下該当する者は従事させない
 - A) 37.5℃以上の発熱がある人
 - B) 咳・咽頭痛等の症状が認められる人
 - C) 10日以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした人及び過去1週間以内に同様の症状にある人との接触歴がある人
 - D) その他、感染の疑いの不安がある人

■現地参加の方へのお願い

1. 上記9のA)～D)に該当される方は入場をお断りさせていただきます。
2. 受付時に健康状態申告書のご提出をお願いいたします。
3. マスク着用を必須といたします。
4. 会場密集を避けるため立ち見は厳禁といたします。
5. 体調の変化を感じられた場合は、無理をなさらずに早めにお申し出ください。

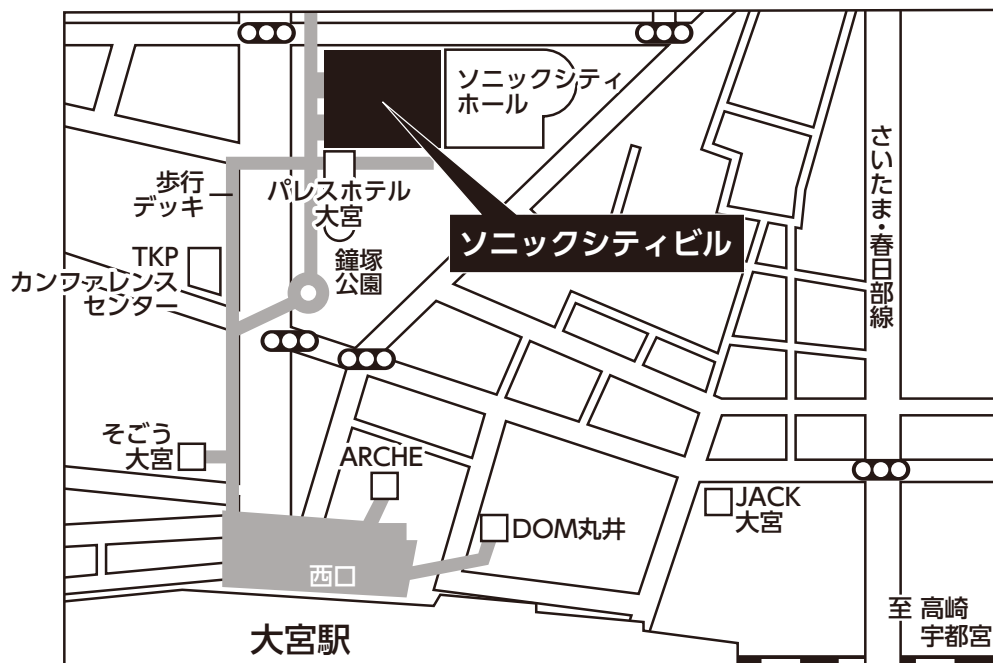
本地方会といたしまして感染予防対策を実施してまいりますので、ご理解・ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

交通のご案内



会場周辺案内図

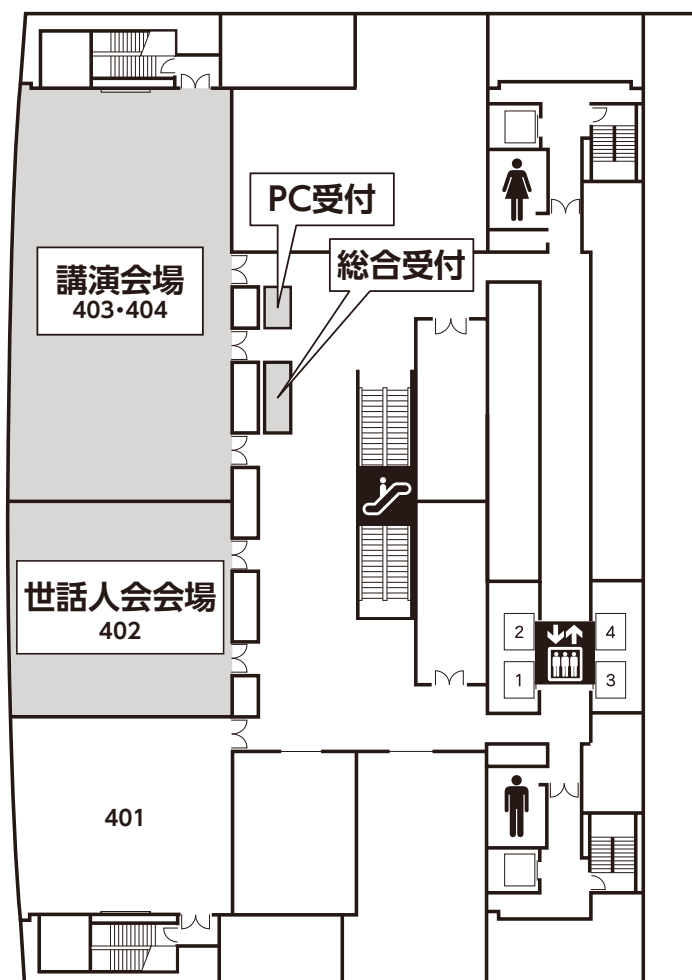
JR・東武野田線 大宮駅西口 歩行者デッキにて直結。徒歩 3 分。



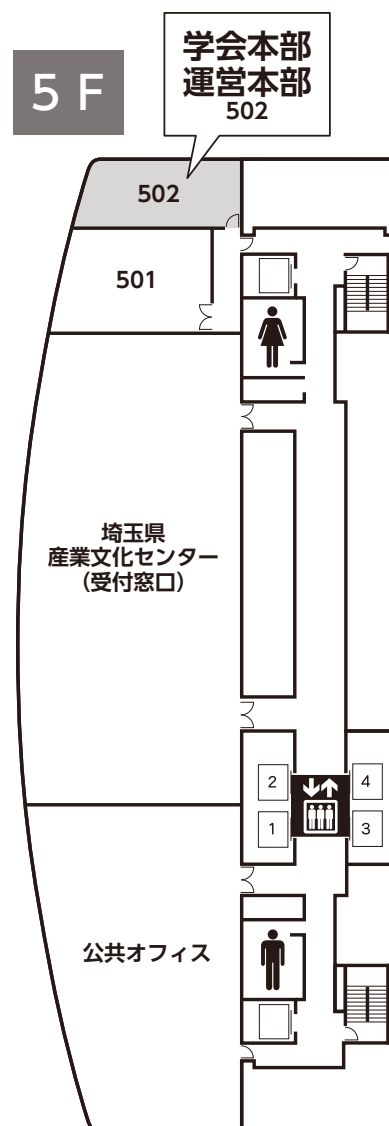
会場のご案内

ソニックシティ「市民ホール」

4 F



5 F



参加者へのご案内・単位のご案内

開催形式	(1) 現地開催 2022年9月24日(土) 会場：ソニックシティ 4F 市民ホール (2) LIVE 配信 2022年9月24日(土) ※オンデマンド配信はございません。
参加受付	本地方会の参加には事前参加登録が必須となります。 日本老年医学会関東甲信越地方会支部のホームページより、参加登録をお願いいたします。 ※当日金銭を取り扱っての受付は行いません。必ず事前参加登録をお願いいたします。
参加登録期間	2022年8月30日(火)～9月24日(土) 17:00
参加費	2,000円
参加証明書	事前参加登録後、マイページよりダウンロードできます。
抄録集	9月9日(金)までに事前参加登録された方には事前にご登録のご住所に郵送いたします。 9月10日(土)以降に事前参加登録された方には当日受付時にお渡し、もしくは会期後に郵送いたします。
単 位	老年科専門医・高齢者栄養療法認定医・老人保健施設管理認定医の資格更新のための研修単位が取得できます。 【現地参加の場合】 会期当日、専門医・認定医カードをご持参のうえ、総合受付にお越しください。 <取得単位数> ■地方会参加：7単位 ■特別講演/教育講演の聴講：3単位 【オンライン聴講の場合】 ■地方会参加：7単位 ※9月24日(土) 8:20～18:25の時間帯にログインされた方に限ります。 ■特別講演/教育講演の聴講：3単位 ※いずれかの講演3分の2以上の視聴を条件として付与されます。 発表者は2単位の取得が可能です。 ※座長は単位対象になりません。
総合受付	開設場所：ソニックシティ 4F 市民ホール ホワイエ 開設時間：7:50～18:30 ※現地参加者は、必ず総合受付にお越しください。
関連会議	日本老年医学会関東甲信越地方支部 総会 時間：12:10～12:30 場所：ソニックシティ 4F 市民ホール 「403・404」 日本老年医学会関東甲信越地方支部 世話人会 時間：11:35～12:05 場所：ソニックシティ 4F 市民ホール 「402」

参加者へのお願い

＜現地参加の方へ＞

- ・講演会場内での撮影および録音は禁止させていただきます。
- ・講演会場内での携帯電話のご使用は禁止させていただきます。会場内では電源を切るかマナーモードに設定してください。
- ・講演会場内での呼び出しはいたしません。

＜オンライン参加の方へ＞

- ・配信動画の録音、録画、撮影等は一切禁止いたします。無許可でのスライドや画像などの無断転用・複製も一切禁止いたします。
- ・Q&A機能を使用した誹謗中傷は一切禁止いたします。

視聴方法

- ・事前参加登録をお済ませいただいた方にIDとパスワードを発行いたします。会期当日になりましたら、WEB開催ページにログインいただきご視聴ください。
- ・ライブ配信のアプリケーションとして、Zoomを利用いたします。
- ・ライブ配信講演の視聴にあたり事前にZoomアプリのダウンロードを推奨いたします。Zoom公式サイト（<https://zoom.us/download>）からアプリをダウンロードしてください。
- ・質問はQ&A機能にて受け付けます。質問がある場合は、Q&Aフォームに所属・氏名をご入力いただいた上で、続けて質問事項をご入力ください。
- ・講演時間の都合により、すべてのご質問にお答えできない場合がございます。あらかじめご了承ください。

奨励賞選考委員

海老原孝枝（杏林大学医学部 高齢医学）

金高 秀和（東京医科大学 高齢総合医学分野）

小島 太郎（東京大学大学院医学系研究科 老化制御学）

田村 嘉章（東京都健康長寿医療センター 糖尿病・代謝・内分泌内科）

山口 泰弘（自治医科大学附属さいたま医療センター 総合医学第一講座（呼吸器内科））

（敬称略・50音順）

座長・演者へのご案内

発表時間

1. 指定演題の発表時間は事前にご案内いたしました通りです。
2. 一般演題の演者一人あたりの発表時間は下記の通りです。
講演：7分　質疑：2分
3. 奨励賞選考会（奨励賞候補演題）の演者一人あたりの発表時間は下記の通りです。
講演：8分　質疑：4分
4. プログラムの進行に支障のないよう、発表時間は厳守してください。

座長の方へ

【現地参加の場合】

- 1) ご担当セッション開始15分前までに会場前方の次座長席にご着席ください。
- 2) 発表順はプログラム記載の通りですが、進行ならびに追加発言等に関しましては座長に一任いたします。演者お一人の発表時間を厳守し、セッション終了時間の厳守にご協力をお願いいたします。活発な討論が行われますようご配慮をお願いいたします。
- 3) 前のセッションが早く終了した場合は、プログラム記載の担当セッション開始時間までお待ちください。
- 4) Web参加者からの質問はQ&A機能で受け付けます。Q&Aフォームに質問が表示されますので、適切な質問をご選択のうえ、ディスカッションにご利用ください。

【遠隔参加の場合】

- 1) Zoomでのご参加をお願いいたします。事前にご案内させていただくURLに担当セッション開始30分前までに入室ください。
- 2) 発表順はプログラム記載の通りですが、進行ならびに追加発言等に関しましては座長に一任いたします。演者お一人の発表時間を厳守し、セッション終了時間の厳守にご協力をお願いいたします。活発な討論が行われますようご配慮をお願いいたします。
- 3) 前のセッションが早く終了した場合は、プログラム記載の担当セッション開始時間までお待ちください。
- 4) 演者が「マイクがオンになっていない」「スライドが画面共有されていない」などの場合には、速やかにお声掛けください。
- 5) Web参加者からの質問はQ&A機能で受け付けます。Q&Aフォームに質問が表示されますので、適切な質問をご選択のうえ、ディスカッションにご利用ください。

演者の方へ

【現地参加の場合】

発表形式はMicrosoft Power Pointを用いてのPCプレゼンテーションに限ります。

1) PC発表について

- ①会場設置PCの対応OSはWindows10のみとなります。Macintoshをご使用の場合は、パソコン本体をご持参ください。
- ②スライドサイズは「16:9（1920×1080）」を推奨いたします。
- ③発表データはUSBメモリに保存してご持参ください。
ただし、発表データに動画・音声が含まれる場合はPC本体のご持参を推奨いたします。
- ④発表時間の15分前までに会場内（左前方）の次演者席にお着きください。
- ⑤発表時間終了の1分前に黄色ランプ、発表時間終了時に赤ランプでお知らせします。
時間厳守をお願いいたします。
- ⑥発表の際は演台上のモニターで画面をご確認の上、キーパッド・マウスを使用しご自身で操作をお願いいたします。ご登壇されますと発表データの1枚目がスライドショーの状態ですクリーンに映写されます。

2) データ作成について

- ①Windows OS標準のフォントをご使用ください。

【対応可能フォント】

MSゴシック・MS Pゴシック・MS明朝・MS P明朝・Times New Roman・Arial・Arial Black・Arial Narrow・Century・Century Gothic・Courier New・Georgia

※上記以外のフォントを使用した場合、文字・段落のずれ・文字化け・表示されない等のトラブルが発生する可能性があります。

- ②ファイル名は「演題番号_演者名.ppt(X)」としてください。
- ③グラフなどのリンクデータがある場合は必ず1つのフォルダに保存してください。
- ④画像枚数に制限はございません。発表時間内に終了出来るようご配慮ください。
- ⑤セッションの進行および演台スペースの関係上、Power Pointの「発表者ツール」はご使用いただけませんのでご注意ください。

3) PC本体のお持ち込みについて

- ①発表スライドで動画データ(アニメーション機能を除く)を使用される場合や、Macintoshでのご発表の場合は、PC本体をご持参ください。
- ②ACアダプターを必ずご持参ください。
- ③外部出力に変換アダプターが必要な場合は必ずご持参ください。外部への接続はHDMI、ミニD-Sub15ピンとなります。PC本体の外部出力端子を必ずご確認ください。
- ④デスクトップ上のわかりやすい場所にデータを保存してください。
- ⑤スクリーンセーバーや省電力設定は事前に解除しておいてください。解除されていない場合は設定の変更をさせて頂く場合がございます。
- ⑥起動時等にパスワードの設定をされている場合は解除しておいてください。解除されていない場合はパスワードロック時にお呼び出しする場合がありますので、予めご了承ください。
- ⑦念の為PC本体のデータ以外に、バックアップデータもご持参ください。

4) 発表データまたはPC本体の受付・返却について

- ①当日は、セッション開始60分前までにPC受付にお越しいただき、受付と試写を行ってください。
- ②動画がある場合は発表データ試写・受付時に必ずスタッフにお知らせください。
- ③発表データは本地方会終了後に責任を持って完全に消去いたします。
- ④PC本体をご持参の場合は、試写・動作確認後、発表の20分前までに会場内前方の機材卓へPC本体をご提出いただき、接続チェックを行ってください。講演終了後、機材卓にてPC本体をご返却いたしますので、速やかにお引き取りください。
- ⑤ご登録いただきました抄録は、地方会開催後、日本老年医学会雑誌に「地方会記録」として掲載されます。またJ-STAGE:「科学技術情報発信・流通総合システム」上の<ジャーナル>ブロックに「日本老年医学会地方会記録」としてPDF形式で掲載されます。当日までに抄録の修正がございます場合には、Wordにて作成いただき、CD-ROM、USBメモリ等に記録して、試写の際、PC受付にご提出ください。

■PC受付 場所：ソニックシティ4F 市民ホール ホワイエ
時間：7:50～17:30

【遠隔参加の場合】

- 1) Zoomでのご参加をお願いいたします。事前にご案内させていただくURLに担当セッション開始30分前までに入室ください。
- 2) 筆頭発表者はCOIについて開示をお願いいたします。ご発表の際、作成した開示用スライドを発表データ（スライド）1枚目に入れて開示してください。
- 3) 画面共有されるパワーポイントファイルは事前に立ち上げておいてください。
- 4) 発表スライドではアニメーション機能は使用しないでください。（ご発表途中での通信障害を避けるため）
- 5) 動画をご利用の場合、使用する回線によっては動作が遅くなる可能性がございます。動画を使用される場合には事前にテストを行い、動画が安定して視聴できることをご確認ください。
- 6) 動画内での音声利用は避けてください。
- 7) 発表者ツールの使用は避けてください。
- 8) 外部モニターの使用は避けてください。
- 9) ヘッドセットをご利用の場合、ヘッドセットのスイッチは常にONのままにしてください。音声ミュートはZoom上のボタンで操作してください。
- 10) 発表終了時には「画面の停止」を押して、画面共有を終了してください。

演題発表時の利益相反（COI）状態開示方法について

開示対象 本地方会で演題を発表するすべての筆頭演者は、利益相反の有無にかかわらず発表時にその開示を行う必要があります。

開示方法 開示用スライドは、下記のスライド見本（スタイルの変更は可）に準じて作成してください。演題発表の際、作成した開示用スライドを発表データ（スライド）の1枚目に入れて、利益相反について開示してください。

※申告すべき利益相反（COI）状態がない場合のスライド見本
（フォントは変えて大丈夫です。）

第 74 回日本老年医学会
関東甲信越地方会
C O I 開示

筆頭発表者名 ○○ ○○

発表演題に関連し、開示すべき COI 関係
にある企業などはありません。

※申告すべき利益相反（COI）状態がある場合のスライド見本
（フォントは変えて大丈夫です。）

第 74 回日本老年医学会
関東甲信越地方会
C O I 開示

筆頭発表者名 ○○ ○○

発表演題に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などとして、
① 顧問： なし
② 株保有・利益： なし
③ 特許使用料： なし
④ 講演料： なし
⑤ 原稿料： なし
⑥ 受託研究・共同研究費： ○○製薬
⑦ 奨学寄付金： ○○製薬
⑧ 寄付講座所属： あり（○○製薬）
⑨ 贈答品などの報酬： なし

利益相反に関して

利益相反（COI）についての詳細は日本老年医学会ホームページ「利益相反」ページをご確認ください。

<https://jpn-geriat-soc.or.jp/coi/index.html>

日程表

9月24日(土)

	講演会場 (403・404)	世話人会会場 (402)
8:20	8:20～8:30 開会式	
	8:30～9:06 一般演題 (1) 膠原病 1～4 座長：久保かなえ (東京都健康長寿医療センター 膠原病・リウマチ科)	
9:00	9:10～9:46 一般演題 (2) 呼吸器 5～8 座長：石井 正紀 (東京大学医学部附属病院 老年病科)	
	9:50～10:26 一般演題 (3) 循環器疾患 9～12 座長：原田 和昌 (東京都健康長寿医療センター 循環器内科)	
10:00	10:30～11:06 一般演題 (4) 高齢者総合診療 13～16 座長：金子 英司 (東京医科歯科大学 統合教育機構)	
11:00	11:15～12:05 教育講演 高齢者の不眠と循環器疾患 座長：森下 義幸 (自治医科大学附属さいたま医療センター 腎臓内科) 演者：富田 康弘 (国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 睡眠呼吸器科／循環器センター内科／高齢者総合診療部) 共催：エーザイ株式会社	11:35～12:05 世話人会
12:00	12:10～12:30 総会	
	12:35～13:25 ランチョンセミナー 帯状疱疹の予防戦略～フレイル対策そして健康寿命延伸のために～ 座長：浦野 友彦 (国際医療福祉大学医学部 老年病学 / 介護老人保健施設マロニエ苑) 演者：山口 泰弘 (自治医科大学附属さいたま医療センター 総合医学第一講座 (呼吸器内科)) 共催：グラクソ・スミスクライン株式会社	
13:00	13:30～14:20 特別講演 在宅診療と老年医学 座長：山口 泰弘 (自治医科大学附属さいたま医療センター 総合医学第一講座 (呼吸器内科)) 演者：山口 潔 (医療法人社団 創福会 ふくろうクリニック等々力)	
	14:25～15:15 コーヒーブレイクセミナー 健康寿命の延伸に向けて知っておきたい免疫の基礎と肺炎球菌の疫学 座長：岩田 敏 (国立がん研究センター 中央病院 感染制御室) 演者：石井 直人 (東北大学大学院医学系研究科 免疫学分野) 演者：花田 豪郎 (国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 呼吸器センター内科) 共催：ファイザー株式会社	
15:00	15:20～16:56 奨励賞候補演題 (奨励賞選考会) 17～24 座長：田村 嘉章 (東京都健康長寿医療センター 糖尿病・代謝・内分泌内科) 海老原孝枝 (杏林大学医学部 高齢医学)	
16:00	17:00～17:36 一般演題 (5) 腫瘍 25～28 座長：山本 寛 (東京都健康長寿医療センター 呼吸器内科)	17:00～17:30 奨励賞選考委員会
17:00	17:40～18:16 一般演題 (6) 疫学・フレイル 29～32 座長：竹本 稔 (国際医療福祉大学医学部 糖尿病・代謝・内分泌内科学)	
18:00	18:16～18:25 表彰式・閉会式	

プログラム

8:20-8:30 開会式

8:30-9:06 一般演題(1) 膠原病

座長：久保 かなえ（東京都健康長寿医療センター 膠原病・リウマチ科）

- 1 高Ca血症からサルコイドーシスと診断された維持血液透析患者の一例**26
- 林 諒子¹、末田 敬志朗¹、山下 武志¹、森本 潤²、利根澤 しおり²、船崎 俊介²、金沢 弘美³、岡部 直太⁴、大城 久⁴、菅原 斉¹
- ¹自治医科大学附属さいたま医療センター総合診療科
²自治医科大学附属さいたま医療センター内分泌代謝科
³自治医科大学附属さいたま医療センター耳鼻咽喉・頭頸部外科
⁴自治医科大学附属さいたま医療センター病理診断科
- 2 典型疹を欠き診断に難渋した高齢発症の成人スチル病の一例**26
- 小池 正隆¹、末田 敬志朗¹、吉田 克之¹、山下 武志¹、蛭田 昌宏²、田中 亨²、菅原 斉¹
- ¹自治医科大学附属さいたま医療センター総合診療科
²自治医科大学附属さいたま医療センター病理診断科
- 3 リウマチ性多発筋痛症に間質性肺炎の合併が示唆された一例**27
- 中村 百花、湯澤 基、佐藤 克海、豊口 将、林 伸好、松本 建志
さいたま市民医療センター
- 4 肺腺癌に対する免疫チェックポイント阻害薬投与中にリウマチ性多発筋痛症を発症しステロイド投与で著明に改善した1例**27
- 綾目 奈那¹、山田 朋子¹、松野 圭¹、堀田 沙織¹、杉谷 帆波¹、矢作 嘉行²、松平 蘭²、金丸 良太³、菅野 康二¹、高橋 和久³
- ¹順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター呼吸器内科
²順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター膠原病内科
³順天堂大学医学部附属順天堂医院呼吸器内科

9:10-9:46 一般演題(2) 呼吸器

座長：石井 正紀（東京大学医学部附属病院 老年病科）

- 5 再燃を繰り返す臨床経過から過敏性肺炎の診断に至り、自宅退院が困難となった高齢男性の一例** ..28
- 増田 考祐¹、前田 悠希¹、甘利 ひかり¹、田原 浩樹¹、湯澤 基²、椎原 淳¹、長井 良昭¹、太田 洋充¹、山口 泰弘¹
- ¹自治医科大学附属さいたま医療センター
²さいたま市民医療センター
- 6 胸水貯留に対する用手吸引ドレナージ中に気胸を発症し“unexpandable lung”と推察された1例**28
- 川崎 知美、小林 一貴、加藤 真優、川名 秀俊、田澤 真一、薄井 正俊、齋藤 博文、北 和彦
千葉市立海浜病院 内科
- 7 膿胸を併発した嚥下性肺炎に対して、局所麻酔下胸腔鏡での胸腔ドレナージと嚥下機能障害に対する多職種介入が奏効した高齢者の1例**29
- 佐藤 宏樹¹、佐塚 まなみ¹、石橋 昌幸¹、登 祐哉²、吉岡 孝房²、籠尾 南海夫¹、野木森 智江美¹、山田 浩和¹、山本 寛¹
- ¹東京都健康長寿医療センター呼吸器内科
²東京都健康長寿医療センター呼吸器外科
- 8 CML慢性期の患者において難治性の薬剤性胸水を呈した一例**29
- 中山 智博、小林 孝史、濱谷 広頌、片岡 愛、村野 陽子、大川 庭熙、岩切 理歌
東京都健康長寿医療センター高齢診療科

座長：原田 和昌（東京都健康長寿医療センター 循環器内科）

- 9 労作時息切れを主訴とした高齢狭心症患者の1例**.....30
 ○小網 礼恵¹、佐々木 誠¹、寺本 麻菜美¹、遠藤 康弘¹、荒川 純子¹、平本 剛士¹、江崎 裕敬²、
 桜田 真弓²、池脇 克則¹
¹防衛医科大学校病院 脳神経・抗加齢血管内科
²所沢ハートセンター
- 10 高度石灰化を伴う重症冠動脈三枝病変に対し、Da Vinci Xiを用いたLADへのバイパス手術(MIDCAB=Robo CAB)とPCIによるHybrid治療が有効であった超高齢者(>95歳)の一例**.....30
 ○藤田 周平¹、三角 和雄¹、新妻 楠望¹、坂口 大和¹、金子 彩¹、岩崎 健汰¹、赤座 慎¹、中村 喜次²、
 安元 勇人²、廣野 喜之³
¹千葉西総合病院 心臓センター 循環器科
²千葉西総合病院 心臓血管外科
³武蔵野徳洲会病院 循環器内科
- 11 左第5趾骨髄炎手術後に発覚したLeriche症候群に対して下肢動脈バイパス術とCABGを施行した1例**.....31
 ○松永 洋一、樫田 光夫
 公立阿伎留医療センター循環器内科
- 12 たこつぼ心筋炎と診断したものの、ACSの合併が判明し、緊急PCIにて治療しえた、高齢者の一例**...31
 ○春木 匠悟、三角 和雄、赤座 慎、佐野 拓真、田口 重文、高橋 茉理瑛、西岡 道知、新谷 政樹、
 山元 昇栄、登根 健太郎、牧野 仁人、廣瀬 信、並木 重隆、葉山 泰史、飯塚 大介、横田 光俊、
 新田 正光、倉持 雄彦
 千葉西総合病院 心臓センター 循環器科

座長：金子 英司（東京医科歯科大学 統合教育機構）

- 13 腹部大動脈瘤切迫破裂の疼痛緩和に少量の塩酸モルヒネが著効した超高齢者の一例**.....32
 ○竹内 洋¹、山岡 稔¹、山本 理子²、木村 琢磨³
¹丸木記念福祉メディカルセンター 内科
²HAPPINESS館クリニック
³埼玉医科大学 総合診療内科
- 14 習慣性の歯磨き姿勢で生じたStreptococcus pyogenesによる皮膚軟部組織感染症の一例**.....32
 ○林 秀磨、菅原 斉、福地 貴彦
 自治医科大学附属さいたま医療センター総合診療科
- 15 高度の低K血症による長期の体動困難にて廃用症候群を認めた一例**.....33
 ○嶋崎 亮介、山田 容子、阿部 公俊、石井 正紀、小川 純人、秋下 雅弘
 東京大学医学部附属病院老年病科
- 16 94歳で発症した後天性血友病Aの1例**.....33
 ○内田 奈緒子、輪千 督高、長田 正史、井上 慎一郎、海老原 孝枝、神崎 恒一
 杏林大学医学部附属病院 高齢診療科

座長：森下 義幸（自治医科大学附属さいたま医療センター 腎臓内科）
共催：エーザイ株式会社

- EL 高齢者の不眠と循環器疾患**.....18
 ○富田 康弘
 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 睡眠呼吸器科／循環器センター内科／高齢者総合診療部

12:35-13:25 ランチョンセミナー 带状疱疹の予防戦略～フレイル対策そして健康寿命延伸のために～

座長：浦野 友彦（国際医療福祉大学医学部 老年病学/ 介護老人保健施設マロニエ苑）
共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

LS 带状疱疹の予防戦略～フレイル対策そして健康寿命延伸のために～20

○山口 泰弘

自治医科大学附属さいたま医療センター 総合医学第一講座（呼吸器内科）

13:30-14:20 特別講演 在宅診療と老年医学

座長：山口 泰弘（自治医科大学附属さいたま医療センター 総合医学第一講座（呼吸器内科））

SP 在宅診療と老年医学16

○山口 潔

医療法人社団 創福会 ふくろうクリニック等々力

14:25-15:15 コーヒーブレイクセミナー 健康寿命の延伸に向けて知っておきたい免疫の基礎と肺炎球菌の疫学

座長：岩田 敏（国立がん研究センター 中央病院 感染制御室）
共催：ファイザー株式会社

CS1 免疫記憶形成におけるT細胞の役割－結合型ワクチンの有効性－22

○石井 直人

東北大学大学院医学系研究科 免疫学分野

CS2 侵襲性肺炎球菌感染症の臨床的特徴と予後因子24

○花田 豪郎

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 呼吸器センター内科

15:20-16:56 奨励賞候補演題（奨励賞選考会）

座長：田村 嘉章（東京都健康長寿医療センター 糖尿病・代謝・内分泌内科）
海老原 孝枝（杏林大学医学部 高齢医学）

17 小児期に心房中隔欠損症の自然閉鎖を指摘され、
老年期に部分肺静脈還流異常症が明らかとなった一例34

○金子 光伸¹、唐澤 孝通¹、野口 祐¹、奈良 有悟¹、門平 忠之¹、寺井 知子¹、笠尾 昌史¹、田鎖 治²

¹東京警察病院 循環器科

²大森赤十字病院 心臓血管外科

18 SGLT2阻害薬の内服中に骨折を契機に糖尿病性ケトアシドーシスに至った高齢女性の一例34

○上 紗央理¹、正司 真弓²、平井 健太郎¹、青野 和人²、渡邊 涼香²、石渡 一樹²、前澤 善朗²、
横手 幸太郎²

¹千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科

²千葉大学大学院 医学研究院 内分泌代謝・血液・老年内科学

19 α-グルコシダーゼ阻害薬の内服で食後低血圧による失神に改善が見られた一例35

○並木 俊樹、山縣 弘規、山賀 政弥、大西 俊一郎、吉田 知彦、竹本 稔

国際医療福祉大学成田病院

20 リウマチ性多発筋痛症疑いとして紹介されたが高齢発症関節リウマチの診断となった2例35

○阿部 公俊¹、山田 容子¹、嶋崎 亮介¹、石井 正紀¹、小川 純人¹、土屋 遥香²、夏本 文輝²、
駒井 俊彦²、藤尾 圭志²、秋下 雅弘¹

¹東京大学医学部附属病院老年病科

²東京大学医学部附属病院アレルギー・リウマチ内科

21 ワクチン未接種により治療介入に苦慮したCOVID-19中等症2の腎障害高齢者の2例36

○小林 孝史¹、岩切 理歌¹、濱谷 広頌¹、村野 陽子¹、中山 智博¹、片岡 愛¹、大川 庭熙¹、小金丸 博²

¹東京都健康長寿医療センター高齢診療科

²東京都健康長寿医療センター感染症内科

22	アウトブレイクの終息に難渋した027株によるClostridium difficile 感染症に関する検討36
○	眞下 由莉、両角 亜未、甘楽 さと子、泉本 典彦、阿部 庸子、坂本 昌己 社会福祉法人浴風会 浴風会病院
23	巨大腫瘍、高度腎障害、PS不良を伴う高齢者悪性リンパ腫に化学療法が奏功した1例37
○	和田 成美、深澤 雷太、芹澤 俊太郎、金子 義嗣、佐藤 友彦、金高 秀和、清水 聡一郎 東京医科大学 高齢総合医学分野
24	Oslerの三原則を考えさせる73歳女性の一例37
○	鈴木 菜緒 ¹ 、福地 貴彦 ¹ 、古野間 慧 ² 、栗原 維吹 ¹ 、菅原 斉 ¹ ¹ 自治医科大学附属さいたま医療センター総合診療科 ² 自治医科大学附属さいたま医療センター循環器内科

17:00-17:36 一般演題(5) 腫瘍

座長：山本 寛（東京都健康長寿医療センター 呼吸器内科）

25	当初転移性骨腫瘍を疑われた脊椎カリエスの一例38
○	椎原 淳、甘利 ひかり、田原 浩樹、増田 孝佑、前田 悠希、長井 良昭、太田 洋充、山口 泰弘 自治医科大学附属さいたま医療センター呼吸器内科
26	原発不明がんに対し¹⁸F-FDG-PET/CT検査で侵襲の少ない部位からの生検で 骨肉腫と診断し化学療法に繋がった一例38
○	関口 詩織 ¹ 、末田 敬志朗 ¹ 、木村 優彌 ² 、秋山 達 ² 、蛭田 昌宏 ³ 、大城 久 ³ 、菅原 斉 ¹ ¹ 自治医科大学附属さいたま医療センター総合診療科 ² 自治医科大学附属さいたま医療センター整形外科 ³ 自治医科大学附属さいたま医療センター病理診断科
27	腎後性急性腎機能障害をきたした、再発性膀胱内悪性リンパ腫の一例39
○	柚木 真、七尾 道子、井原 健人、石井 正紀、小川 純人、秋下 雅弘 東京大学医学部附属病院老年病科
28	肺癌分子標的治療薬で長期奏功が得られたが、 廃用の進行に伴い通院困難となり治療終了となった一例39
○	甘利 ひかり、椎原 淳、田原 浩樹、増田 孝佑、前田 悠希、長井 良昭、太田 洋充、山口 泰弘 自治医科大学附属さいたま医療センター

17:40-18:16 一般演題(6) 疫学・フレイル

座長：竹本 稔（国際医療福祉大学医学部 糖尿病・代謝・内分泌内科学）

29	特別養護老人ホームでの横断的な尿培養検査結果とその疫学的な解釈 -複数菌保有者でESBL産生大腸菌検出率が高い-40
○	福地 貴彦 ¹ 、加藤 寿 ² 、菅原 斉 ¹ ¹ 自治医科大学附属さいたま医療センター総合診療科 ² 秩父市立病院
30	HD患者における腸腰筋指数の関連因子の検討40
○	伊藤 聖学 ¹ 、大河原 晋 ¹ 、眞山 英徳 ² 、丹野 啓介 ³ 、加計 正文 ⁴ 、田部井 薫 ⁴ 、森下 義幸 ¹ ¹ 自治医科大学附属さいたま医療センター腎臓内科 ² 自治医科大学附属さいたま医療センター脳神経内科 ³ 自治医科大学附属さいたま医療センター放射線科 ⁴ 南魚沼市民病院内科
31	疼痛と関連するフレイルの要素の検討41
○	渡部 創、豊島 堅志、勝俣 悠、小寺 玲美、大庭 和人、田村 嘉章、千葉 優子、荒木 厚 東京都健康長寿医療センター 糖尿病・代謝・内分泌内科
32	地域在住85歳以上高齢者におけるフレイルと医療費および3年後予後との関連41
○	塩濱 愛子、佐々木 貴史、阿部 由紀子、色本 涼、新井 康通 慶應義塾大学医学部百寿総合研究センター

18:16-18:25 表彰式・閉会式